議席番号39番

市民の

2016年度議会活動報告

市政の問題点をどんどん質問しました。

かんばってー!!

森あやこ福岡市議会に登板



発行:「緑と市民ネットワークの会」 福岡市議会議員 森あやこ 〒813-0044福岡市東区千早5-17-18 TEL.092-662-5077/FAX.092-662-5097 メール higasi@fnet.gr.jp blog http://ayako966.blog.fc2.com/

9/20反対討論

- ・人工島への都市高速道路延伸に関わる議案に
- ・民泊に関する条例案に対し、実態調査ができ てなく不備の多い内容で、安全面をもっと充実 させる必要があるため反対。
- ・重度障害者・子ども子育て支援に関する議案 に賛成し、もっと充実するための意見を求めた。

このように運転

開始から白血病

死亡率が上がつ

対策は十分です

か?

ています。





《10月決算特別委員会》10/20総会補足質疑 「災害対策について」

災害対策費が市民一人当たり100円以下と低い点を指 摘し、地震の想定被害と地震+原発の複合災害の想定 被害を比較しました。

玄海原発の放射能拡散予測及び周辺地域の白血病死 亡率上昇をパネルで紹介しました。

原子力災害避難訓練の実施状況の確認し、屋内退避で 万全なのか確認しました。

- ・地震で屋内待避できない場合→市「状況に応じて対応
- ・高齢者及び障がい者の施設→市「訓練や対策は義務 ではない」
- ・安定ヨウ素剤決算備蓄や配備について→市「今年度の 予算は0円」
- ・災害対策本部長(市長)・救急隊員・職員→ヨウ素剤を 事前配布しない

様々な問題点を確認し、災害時の職員の不足を指摘、職 員の心のケアも求めました。

《9月定例議会》9/13一般質問 「原子力災害対策について」

子どもたちを預かる施設に関係する人々が、速 やかな情報伝達や現場での判断を的確にでき るよう訓練を行うなど、常日頃からの具体的対 策を

早急に進めることを強く要望。

避難所となる小中学校の備蓄拡充とトイレの 整備、バリアフリートイレやマンホールトイレ 整備を求め、先ずは点検・確認等がなされまし

原発事故のために備えた安定ヨウ素剤の事前 ・分散・予備備蓄を要望し、分散備蓄の具体的 検討が進みました。

防災計画を真の実行性ある災害対策にするこ と、そして何より原発に頼らない社会の実現を 地方からつくりあげることが必要と強く要望し まし た。

売れない人工島に お金を付けて売るなら

《6月定例議会》6/15 一般質問

「人を育て地域で支える福祉のまちづくりについて」

し、福岡市の福祉の充実を強く求めました。

高齢者の地域包括ケアの状況や社会福祉ソーシャルワーカーの配置

中途障害、高次機能障害、若年性認知症など、医療が取りこぼしている

可能性について指摘し、介護に携わる職員の専門性を高める研修の

充実と、移動支援、リハビリ訓練等の制度や仕組みの改善を要望しま

古屋市の福祉コンシェルジュと東京都「福祉のまちづくり」条例を紹介

状況、区社協ボランティアセンターとの連携について質問しました。

福祉のまちづくりを してほしいよね



6/22反対討論

した。

「熊本地震の被害者支援強化を求める意見書」(案)への賛成討論

- 市議会議員…引き上げに反対。
- ・福岡市介護予防・日常生活支援総合事業の実施に関する条例案について、かえって介護 費用・介護難民が増える事、介護従事者のワーキング
- プアー問題を指摘し、専門家によらない介護予防支援に懸念を示し反対。和光市の例を 紹介し充実を求めた。
- ・人工島に高額な立地交付金を投入しての売れない土地の処分に反対。

「熊本地震の被害者支援強化を求める意見書」(案)への賛成討論

《12月定例会議》12/16一般質問

国の白血病死亡率の推理

「市民の健康を守るための化学物質による被害に対する対応について」

化学物質過敏症については把握も実態調査せず、相談で きる専門医療施設も不明とのことでした。市側は「必要に 応じて専門医療機関の受診を勧める」との返答でした。 シックスクール問題について学校(園)と工事現場の情報 共有の徹底をお願いしました。

子宮頸がん予防ワクチンについて質問しました。 市に報告されている副反応の疑いがある人数は11人と の返答でした。

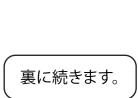
「化学物質の人体に対する影響について」

10万人規模の子どもを対象とする疫学調査エコチル調 査を紹介し、注意喚起・予防対策をお願いしました。

12/22 反対討論

- 議員の期末手当増額、生活保護世帯の下水道料金減免 廃止、高齢者交通補助の見直し、公共施設の駐車場有料 化、大型クルーズ船のための港湾整備事業などに反対。
- ・福岡市グローバル創業・雇用創出特区について、法人減 税より所得保障・雇用の安定(公契約条例)を求めた。
- ・人工島を高額な補助金で土地処分をする事について、 開発事業者に低所得者向け住宅建設を義務づけること、 指定管理者についてサービス低下しないことを求めた。









《2・3月定例会議》2/23反対討論

- ・福岡空港の株売却・運営権譲渡について 不採算部門の公共への押しつけや、曖昧な 責任について、また利用者負担増や安全面 の不安を指摘。
- ・福岡市中央卸売市場の改正条例による輸 出について
- TPP対策の名残りであること、市民生活 へのの悪影響を及ぼしかねないとの懸念 があり反対。
- ・生活保護世帯の下水道料金減免廃止につ いて

困窮に陥るようなことの無いよう求めた。

・災害対策・原子力災害の充実、高島市長に よる玄海原発再稼働中止を求めるべきとの 意見を述べた。



街宣活動

- ・駅周辺や商店街など、ニュースを配りながら議 会の様子などを街頭でお伝えしました。
- 毎月11日「3.11大震災を忘れない!」 19日「平和を願う」

議場見学会

8/2 夏休み親子企画 8/22 地域共同企画

本会議場・市長応接室・庁議室・防災対策本部室などを見学し 「防災のことなどが良く分かった」

「もっと地元のことに感心を持ち、市政に注目しなければならな いと思った」

などの感想をいただきました。

《2017年度 予算特別委員会》3/28 反対討論

福岡市市政運営方針は

「都市の成長と生活の質の向上の好循環をつくり出す」で、 市民と共に作った総合計画は

「生活の質の向上と都市の成長の好循環をつくり出す」なので、 人々の日々の暮らしの質を高める対策の優先を求めた。

- ・市営渡船事業特別会計予算について、航路をもとに戻すこと などを求めた。
- ・マイナンバー制度について、無駄な投資をやめることを求め
- ・敬老金条例を廃止する条例案、福岡市公園・市民センター・体 育施設の駐車場等の有料化化のための条例改正案について 反対。
- ・福岡市科学館をPFI方式で委託することについて反対。
- •箱崎九大キャンパス跡地の道路等の施工に関する同意につ いて反対。
- ・都市高速の人工島延伸道路建設について反対。
- ※わずか数分短縮に費用292億円
- ・若年者専修…資金貸与条例案については賛成し、活用できる 制度の周知等を求めた。
- ・福岡空港民営化出資問題について意思決定プロセスの問題 を指摘した。



格差と貧困の連鎖を断ち 切る施策が必要で、市民 の暮らしに寄り添った真 の質の向上が図られるこ とを訴え続けます!

おたしかこえも

私たちの暮らしの仕組 みを決めている 市議会です。 市民の皆さんの声を議 会に届けます!

まだまだ 議会は 続きます!

《所属委員会》

議会運営委員会

292億円

4/13 替成討論

賛成。

・福岡空港の出資を望む、市内外か

らの声がとても多いことから議案に

・市長が再議にかけたこと、不誠実

滑走路増設や運営権譲渡への懸

念を示し、公平かつフェアな進め方

やガラス張りの市政運営と意思決

な対応をしたことに抗議した。

定プロセスの尊重を求めた。

第5常任委員会(環境局水道局道路下水道局) 少子•高齡化対策特別委員会 議会改革調査特別委員会

福岡市都市計画審議会

福岡市環境審議会

板付基地返還促進協議会

循環のまち・ふくおか推進会議 九州大学移転•跡地対策協議会

福岡市下水汚水等有効利用研究会 水資源開発協議会

議会史編さん委員会

他、各種議員連盟等に所属



- ・住民の福祉の増進を図るという地方自治体の役割 を果たすため、開発重視、経済優先の施策ではなく 、今からの時代のために優先すべきは、市民一人ひ とりを支え、市民の生活の質の向上をもたらし、地 道に真の経済再生力をつくり出していく市政運営と なるよう、質疑を行いました。
- ・都市高延伸事業や人工島事業見直しの必要性を 訴えました。
- ・公契約条例の制定、障がい者雇用の推進、子ども、 里親、障がい者、生活困難者の支援の充実、施設や 職員など教育環境の充実を求めました。
- ・立地適正化計画・環境保全・奈多ヘリポート移設、 オスプレイ問題・日本会議福岡の祝辞について質 問しました。
- ・玄海原発の廃炉や避難施設、備品など防災対策の 充実を求めました。
- ・平和宣言、記念行事、資料室の設置など、また安保 法制廃止、特定秘密保護法廃止、マイナンバー制度 の廃止、米軍基地の完全返還など国への働きかけ を求めました。

良いなぁ。

・障がい者支援フォーラム「高次脳機能障害とは?」アクロス福岡にて 講師:東京慈恵会医科大学附属病院 渡邉修教授 見えない障害といわれる高次脳機能障害を多くの方々に知っていただき、 障がい者福祉のより一層の充実につなげます。

伝えたい講座です。

森 あや

議会報告会

市民の皆さんと語り合う「未来をつ くる政治の時間」です。 市内各地で7回開催しました。

・子育て講座 講師:アクティブペアレントの野口紀子さん なみきスクエアーにて 9/27「ガミガミ言わずに育てる方法」 12/1「子どもの成長に合わせた言葉かけ」 3/29「ずーっと続く、子どもとの良い関係のつくり方」 子育て中のパパやママはもちろん、おじいちゃんおばあちゃんにも、ぜひ

シリーズで開催しています。

